

「環境共生型都市論」シラバス(2010年度)

金曜日 6限・7限×4回(4/23、5/14、21、28)

担当:松行 美帆子

講義の目的

環境共生型都市の形成のために、どのような政策・戦略をとるべきかを、様々な切り口による理論・技術、先進的自治体による取り組み、海外における取り組み事例から明らかにする。とくに、低炭素型まちづくりに重点を置く。

講義のスタイル

基本は 50 分講義・30 分ディスカッションのスタイルで行う。

□ 講義項目

(1) 都市と温暖化の関わり(松行) 4/23 6限

1. 低炭素型都市に向けての戦略

建物の単体対策

(1)(2)民生・業務部門における温暖化ガス削減に向けて(住環境計画研究所:中上先生) 5/14 6・7

限

交通の土地利用

(3) 温室効果ガス削減に向けた交通の課題(国立環境研究所:松橋先生)5/21 7限

(4) コンパクトシティと交通(筑波大学・谷口先生)4/23 7限

エネルギー

(5)省 CO2 型都市のエネルギーシステム(横浜国大:佐土原先生)5/21 6限

2 先進自治体における環境共生型都市への取り組み

(1) 千代田区における取り組み:千代田区・三菱地所・東京電力 5/28 6限・7限

□ 理解すべき事項

環境共生型都市をつくるための理論

環境共生型都市をつくるための実際の取り組みと課題

□ 成績評価

出席、レポート